

エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状 2014 及び回答票

質問 0. 鉱物・金属に関するサプライチェーン上で貴社がどの部分にあたるかお答えください。(複数選択可)

- A. 鉱山操業
- B. 精錬
- C. 一次加工 (地金等)
- D. 二次加工 (部品等)
- E. 最終製品製造
- F. 商社・卸売
- G. 最終製品販売
- H. その他 ()

質問 1. 環境・社会問題に配慮した鉱物・金属調達を行うための方針や基準について伺います。

質問 1-1. 環境・社会問題に配慮した鉱物・金属調達を行うための方針を策定していますか。また、策定していない場合、今後策定する予定はありますか。

- A. 鉱物・金属の調達方針を策定している

(名称・公開場所：シャープサステナビリティレポート 2014

http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/report/ssr/social/business_partners/conflict/)

- B. 鉱物・金属に特化した調達方針はないが、全般の調達方針でカバーしている

(名称・公開場所：) 例；URL、掲載冊子名

- C. 現在は全般の調達方針のみだが、鉱物・金属調達に特化した方針の策定を検討している。

(策定予定時期： 年 月頃)

- D. 鉱物・金属の調達方針を策定していない。

(その理由：)

質問 1-2. 質問 1-1 で A～C と答えた方に伺います。策定もしくは検討されている方針についてお答えください。

	鉱物・金属の調達方針において、どのような環境・社会問題への配慮を定めていますか (複数回答可)	具体的に定めている鉱物・金属、内容があればお答えください。	
		鉱物・金属	具体的内容
A	<input checked="" type="checkbox"/> 土壌や水系・大気の汚染を引き起こしていないか	タンタル、錫、金、タングステン	「DRC での紛争にともなう人権侵害や環境破壊などに加担しないために、DRC および隣接国で不法に採掘された紛争鉱物を含む原材料、部品、製品などの調達および使用をしない。また、そのための適切な取り組みなどを実施する」
B	<input checked="" type="checkbox"/> 野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼしていないか	タンタル、錫、金、タングステン	
C	<input checked="" type="checkbox"/> 先住民族・居住者の生活や土地・文化を侵害していないか	タンタル、錫、金、タングステン	
D	<input checked="" type="checkbox"/> 児童労働や、劣悪な環境での労働を行っていないか	タンタル、錫、金、タングステン	
E	<input checked="" type="checkbox"/> 武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していないか	タンタル、錫、金、タングステン	
F	<input type="checkbox"/> その他 ()		

質問 1-3. 質問 1-1 で A~C と答えた方に伺います。策定もしくは検討されている方針の達成を確認するための基準を定めていますか。

■A. 基準を定めている

(内容：業界標準の EICC/GeSI 報告テンプレートを採用した紛争鉱物の使用状況や製錬所の調査を実施) 公開 URL を以下に記載するか、資料等を添付してください。(資料は公開対象外)

(名称・公開場所：シャープサステナビリティレポート 2014

http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/report/ssr/social/business_partners/conflict/)

□B. 基準を検討中

(策定予定時期： 年 月頃)

□C. 基準は定めていない

(理由：)

質問 2. 鉱物・金属調達における環境・社会配慮の展開状況について伺います。

質問 2-1. 鉱物・金属調達において、調達先に環境・社会問題への配慮を求めていますか (複数回答可)

	調達先に配慮を求めている環境・社会問題をお答えください。		配慮を求めている具体的鉱物・金属、内容があればお答えください。	
			鉱物・金属	求めている具体的内容
A	■	土壌や水系・大気の汚染を引き起こしていないか	タンタル、錫、金、タングステン	従来より「シャープ基本購買方針」「シャープサプライチェーン CSR 推進ガイドブック」に基づき、調達先の皆さまに、人権・労働や環境などの分野において、社会的責任を果たす取り組みの実践を要請。 2013 年 9 月に「シャープサプライチェーン CSR 推進ガイドブック」に紛争鉱物問題への対応の項目を追加、改定し、「DRC での紛争にともなう人権侵害や環境破壊などに加担しないために、DRC および隣接国で不法に採掘された紛争鉱物を含む原材料、部品、製品などの調達および使用をしない。また、そのための適切な取り組みなどを実施する」を基本方針として調達先の皆さまに一層の協力を要請。
B	■	野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼしていないか	タンタル、錫、金、タングステン	
C	■	先住民・居住者の生活や土地・文化を侵害していないか	タンタル、錫、金、タングステン	
D	■	児童労働や、劣悪な環境での労働を行っていないか	タンタル、錫、金、タングステン	
E	■	武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していないか	タンタル、錫、金、タングステン	
F	□	その他 ()		
G	□	鉱物・金属調達において環境・社会問題について特に配慮は求めている	/	

G の場合の理由 ()

質問 2-2 質問 2-1 で A~F と答えた方に伺います。鉱物・金属調達における環境・社会配慮について、求めた内容についての確認を行っていますか。

■A. 確認を行っている →質問 2-3 に進む

□B. 配慮を依頼するのみで、具体的な確認は行っていない

(その理由：)

質問 2-3. 質問 2-2 で A と答えた方に伺います。具体的確認手続き・内容をお答えください。(複数選択可)。

なお、対象鉱物・金属別に内容が異なる場合は、表を適宜追加してご記入ください。

対象鉱物・ 金属	タンタル、錫、金、タングステン
対象とする 環境・社会 問題	<input checked="" type="checkbox"/> A. 土壌や水系・大気の汚染を引き起こしていないか <input checked="" type="checkbox"/> B. 野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼしていないか <input checked="" type="checkbox"/> C. 先住民族・居住者の生活や土地・文化を侵害していないか <input checked="" type="checkbox"/> D. 児童労働や、劣悪な環境での労働を行っていないか <input checked="" type="checkbox"/> E. 武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していないか <input type="checkbox"/> F. その他 () <input type="checkbox"/> G. 対象とする環境・社会問題は特定していない
タイミング	<input type="checkbox"/> A. 取引開始時 <input checked="" type="checkbox"/> B. 取引開始後、定期的実施 (頻度：毎年 1 回) <input type="checkbox"/> C. 取引開始後、必要に応じて実施 (必要だと判断される基準：) <input type="checkbox"/> D. その他 ()
手法	<input type="checkbox"/> A. 現地訪問調査 <input type="checkbox"/> B. 聞き取り (ヒアリング) 調査 (聞き取り対象：) <input checked="" type="checkbox"/> C. 書面 (アンケート) 調査 (調査対象者：調達先へのサプライチェーンを遡った製錬所特定調査要請) <input type="checkbox"/> D. 文献調査 (対象とする文献：) <input type="checkbox"/> E. その他 ()
調査対象※	<input type="checkbox"/> A. 鉱山操業 <input checked="" type="checkbox"/> B. 精錬 <input type="checkbox"/> C. 一次加工 (地金等) <input type="checkbox"/> D. 二次加工 (部品等) <input type="checkbox"/> E. その他 ()

※社会・環境問題を確認する際、どの段階を対象としているかお答えください。

質問 2-4. 質問 2-2 で A と答えた方に伺います。確認の結果、満足できる情報が得られましたか。

- A. 得られた
B. 得られていない

回答率を含めた上記の選択理由 (調達先に対してサプライチェーンの上流まで遡ることで製錬所の特定をお願いしているが、精錬業者であるか否か確認が持てないケース、あるいは全ての製錬所が特定できないケースもあるため)

質問 2-5. 質問 2-2 で A と答えた方に伺います。確認の結果、問題だと考えられる事象がありましたか。

- A. 問題があった

(内容：必ずしも全ての製錬所の特定ができないケースがあった)

□B. 問題はなかった

質問 2-6. 質問 2-2 で A と答えた方に伺います。確認の結果、問題があった場合にどのような対応をおこなったか(質問 2-5 で A と回答した方)、もしくはどのような対応を行うことになっているか(質問 2-5 で B と回答した方) お答えください。

1 次調達先に対し、対象となる全ての 2 次調達先からの調査票の回収と全ての製錬業者の特定を根気よくお願いしている。

質問 3. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応や結果等のコミュニケーションについて伺います。

質問 3-1. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応や結果に対して、情報発信を行っていますか。(複数選択可、情報発信を行っている項目の□にチェックを入れてください。また、行った情報発信の URL を以下に記載するか、説明資料等を添付してください。(資料は公開対象外))

A	ウェブ公開	■問題の背景・自社の問題意識、■方針、■確認手続き・内容 ^{※1} 、□確認結果 □その他 () □実施していない URL: http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/report/ssr/social/business_partners/conflict/
B	取引先(上流)	■問題の背景・自社の問題意識、■方針、■確認手続き・内容、□確認結果 □その他 () □実施していない 方法：契約書への CSR 遵守条項の追加および「シャープサプライチェーン CSR 推進ガイドブック」への紛争鉱物問題への対応項目の追加と遵守の要請および EICC/GeSI 帳票を使用した調査と(必要な場合の)追加確認要請 URL もしくは資料名： http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/supplier/csr/sc_guidebook_cm_j.pdf
C	顧客・製品使用者	■問題の背景・自社の問題意識、■方針、■確認手続き・内容、■確認結果 □その他 () □実施していない 方法：顧客企業からの、EICC/GeSI 帳票を使用した調査等の要請に対する対応。 URL もしくは資料名： http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/report/ssr/social/business_partners/conflict/
D	従業員	■問題の背景・自社の問題意識、■方針、■確認手続き・内容、□確認結果 □その他 () □実施していない

		方法：社内イントラネット（非公開）上に紛争鉱物問題関連情報ページを設置、随時更新。 URL もしくは資料名：
E	NGO・NPO	<input type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input type="checkbox"/> 方針、 <input type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input checked="" type="checkbox"/> その他（アンケート調査のご要請に対する積極的な対応） <input type="checkbox"/> 実施していない 方法： URL もしくは資料名：
F	鉱山・工場 立地住民	<input checked="" type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input checked="" type="checkbox"/> 方針、 <input checked="" type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input checked="" type="checkbox"/> その他（一部の製錬業者に対し、Conflict Free と認証されるための、CFSI による製錬所 監査を受けるように、直接および間接に要請メールを発信） <input type="checkbox"/> 実施していない 方法：e-mail によるレター発信 URL もしくは資料名：（ご要望があれば、発信レターの一部のコピーをご提供可能）
G	その他 ()	<input type="checkbox"/> 問題の背景・自社の問題意識、 <input type="checkbox"/> 方針、 <input type="checkbox"/> 確認手続き・内容、 <input type="checkbox"/> 確認結果 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 実施していない 方法： URL もしくは資料名：
H	<input type="checkbox"/> 問題意識はあるが、情報発信は行っていない (その理由：)	
I	<input type="checkbox"/> 鉱物資源採掘の際の問題を認識していなかった	

※¹ 質問 2-3 の内容を指します。

質問 3-2. 鉱物・金属調達における環境・社会配慮について、関係者からフィードバックを得る双方向の仕組みを持っていますか。

A. 持っている

対象	具体的仕組み
調達先	EICC/GeSI 帳票をベースとした相互確認
顧客企業	EICC/GeSI 帳票をベースとした相互確認

※対象が複数ある場合は欄を追加してお書きください。

B. 持っていない

質問 4. 他社・団体との協力について伺います。

質問 4-1. 責任ある鉱物・金属調達を行うために、自社単独の活動（自社のサプライチェーンにおける活動を含む）以外に御社ではどのような活動を行っていますか？（複数選択可）

A. 国際的な取決めについてロビーイングを行う

B. 国際的なネットワーク等で協力して取組む（参加しているネットワーク等：JEITA を通じての CFSI との連携）

C. 同業他社と問題を共有する場を持ち、業界を上げて取組む（参加している取組み：JEITA 責任ある

鉱物調達検討会への参画)

- D. NGO・NPO や消費者団体と協力して取組む(協力している団体名:)
- E. 採掘に伴う問題の認知度を上げる(取組内容:)
- F. 自社単独の活動以外は行っていない
- G. その他 ()

質問 4-2. 鉱物資源・金属調達に関して、NGO との対話に関心はございますか。

- A. 関心がある
- B. 関心はない

質問 5. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応に困難さを感じていますか。困難を感じている場合、その原因となっていることは何ですか。(複数選択可)

- A. 鉱物資源・金属のトレーサビリティを確保することが難しい
- B. 問題のある鉱物資源・金属を排除する方策がない
- C. 社会的要請がない
- D. 社内での理解が得られない
- E. その他 ()
- F. 特に困難は感じていない
- G. 鉱物資源・金属が環境・社会問題を引き起こしているという問題意識はない

質問 6. ドッド・フランク法(ドッド・フランク ウォールストリート改革および消費者保護法)の紛争
鉱物条項についてお伺いします。

質問 6-1. 貴社は対象企業ですか。

- A. 対象企業である
- B. 対象企業ではないが、取引先から調査を受けているもしくは調査を求められている
- C. 対象企業ではなく、ドッド・フランク法に関連した調査や活動を求められたことはない
- D. 把握していない